



## 第三十五回

# 名月の宴

明智光秀・細川ガラシャゆかりの地

古城で繰り広げる芸能の夕べ

日時 令和八年九月十二日(土)※雨天中止

午後六時開演

(八時半終演予定)

場所 勝竜寺城公園

城内には竹灯籠や市内小学生が  
作成したランタンを飾っています  
野点(お茶席)も行っています

主催



後援

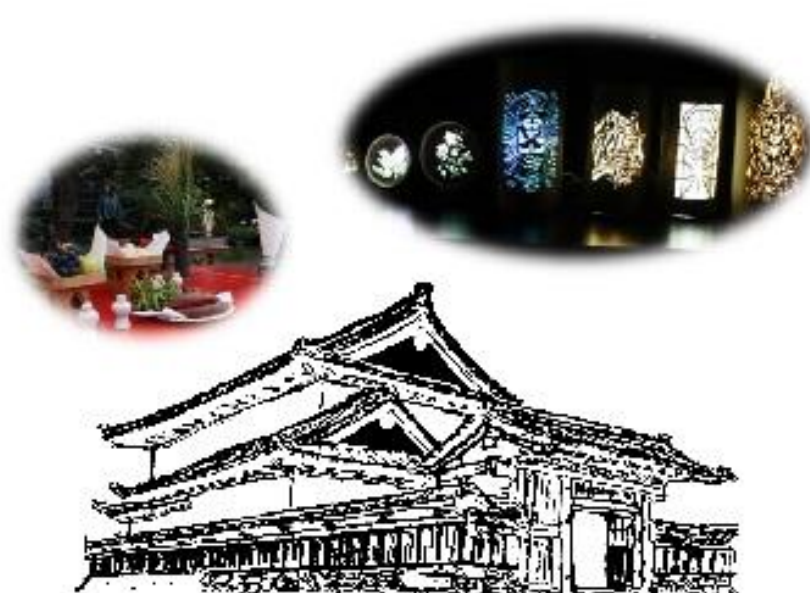
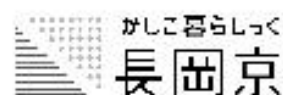
長岡京市・長岡京市教育委員会

長岡京市公民館サークル連絡協議会

京都新聞・NHK京都放送局・エフエム京都

協力

おとなりさんバンブーランド



勝竜寺城は、明智光秀の娘「玉」と細川忠興が短くも幸せな新婚生活を送った場所だったといわれています。1582年、光秀は本能寺の変のあと、山崎の戦いにおいて敗走するなか勝竜寺城に入ったとされますが、その後、坂本城へと向かう途中に亡くなったと言われています。光秀の死後、玉は「逆臣の娘」として丹後に幽閉されました。

### 《城内会場図》



※イメージ図

演 目

司会 天白 真理子  
開会あいさつ 文化協会会長 神谷 道子  
来賓祝辞 長岡京市長 中小路 健吾

一、大正琴「大正琴愛好会」

荒城の月  
コーヒー・ルンバ  
三百六十五歩のマーチ  
みかんの花咲く丘  
伊藤 泰代 永福 志津代  
大畑 邦子 奥平 弘子  
白水 康子 豊田 みつの  
濱田 加代子 成澤 修子  
露口 和子

二、合唱「長岡京市民オペラ合唱団」

オペラ「細川ガラシャ物語」より  
祝い歌  
手のひらを太陽に

岡本 倫子 植村 あゆみ  
青木 啓子 上田 史子  
片岡 磯子 金田 直子  
木崎 壽子 藤田 さちよ  
植田 圓子 折田 民  
炭崎 忠美子 谷村 久美子  
秋山 知代 桑本 肇  
高城 慎三 山本 巨昭  
金田 英治 則武 隆

三、日本舞踊「麗恵乃会」

梅は咲いたか 諸永 時子  
お江戸日本橋 山村 照子  
祇園小唄 山田 千鶴

四、箏「佐野 智子」

六段の調べ 佐野 智子  
メドレー集 愛唱歌編

五、詩 吟「西山流吟詠会」

月夜梅花を見る 菅原道真 永田 龍風  
金州城 乃木希典 林 林風  
峨眉山月の歌 李白 小川 香風  
涼州詞 王翰 作能 悠風  
九月十日 菅原道真 真木 愚風

六、新舞踊「尾本 歌子」

青海波 尾本 歌子

七、尺 八「都山流尺八 西山竹友会」

屋形船  
(尺八) 村田 萌山  
山本 筍山  
安田 一陽山  
横田 隼山  
花谷 恵山  
近藤 萌恵  
(琴)  
赤澤 千鶴  
村田 ひろこ  
南山 由美

八、日本舞踊「藤間 宗胡」

長唄 京洛の四季(春・夏) 藤間 宗胡

九、能 管「野中 久美子」

下り端  
水辺の声 野中 久美子

十、舞 踊「長岡京音頭保存会」

花笠音頭  
長岡京音頭  
林 明子 山本 美江子  
岡 ヒロ子 杉 重子  
長 美智子 岡田 富代  
藤井 節子

閉会あいさつ

副会長 藤間 麗恵